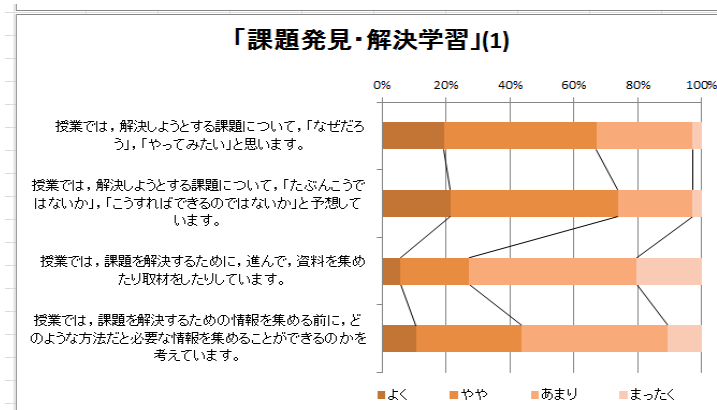


質問紙調査（「基礎・基本」定着状況調査：生徒質問紙調査）

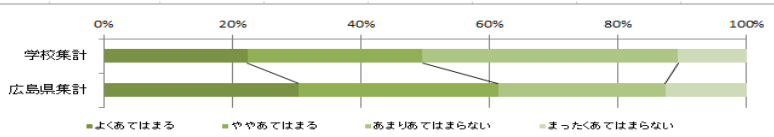
(1) 生活・学習



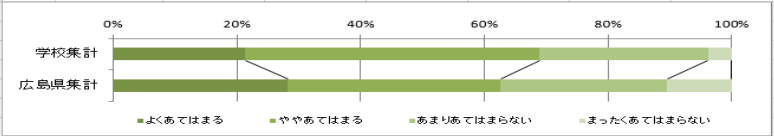
生徒の回答についての課題（現状値）	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
「授業では、課題を解決するために、進んで、資料を集めたり取材をしたりしています。」 肯定的評価 (27.2%) 県平均 (39.9%)	本校で行っている探究学習において、主体的な学びを促す「強い問題意識と達成意欲を抱かせる課題設定」の取組を継続していく。 授業においては、課題解決に向けて資料を集める必要がある場面設定を行う。	全学年	肯定的評価 50%	生徒アンケート調査	12月		

(2) 教科

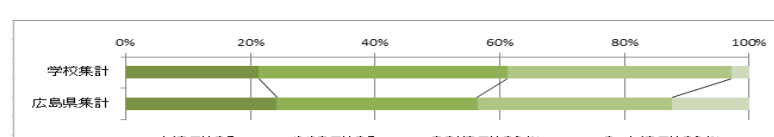
国語の授業では、わからない言葉や漢字は、辞書を使って調べています。



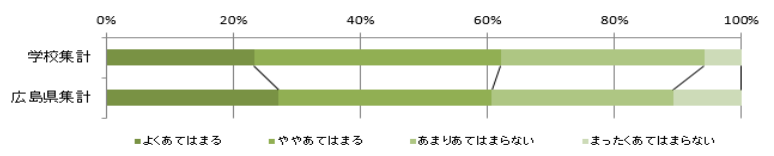
数学の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。



理科の授業の中で、普段の生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。



英語の授業では、自分の考えや気持ち、事実などを英語で話しています。



	生徒の回答についての課題（現状値）	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
国語	「国語の授業では、わからない言葉や漢字は、辞書を使って調べています。」 (49.5%)	授業で意味調べの宿題等を定期的に行うことで、わからない言葉に直面した時に辞書を使う習慣が付くようにする。	2	60%	生徒アンケート	12月		
数学	数学の授業で学んだことを、ふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのか考えたりしています。(68.9%)	実生活との結びつきを考えさせ、また活用の課題を提示していく。	全学年	75%	生徒アンケート	12月		
理科	「理科の授業の中で、学んだことふだんの生活で使ったり、学んだことがどのような場面で使えるのかを考えたりしています。」の項目で、本校で肯定的に答えた生徒が61.2%であり、他の項目と比べ低くなっている。	身近なところで使われている例を挙げるだけでなく、具体物を見せたり、使って見せる。	2年	70%	アンケート	12月		
英語	英語の授業では、自分の考えや気持ち、事実などを英語で話しています。(62.1%)	Q&Aなど英語でやりとりする活動の中で、定型表現にプラスして自分の思いや事実を述べる指導を行う。	2年	70%	生徒アンケート	12月		